



行發日十二月四 (昭和二十年四月二十一日)
天候 晴
今後は風静
明日は南東の風
八五五六〇一

磐城の獅子舞研究(五)

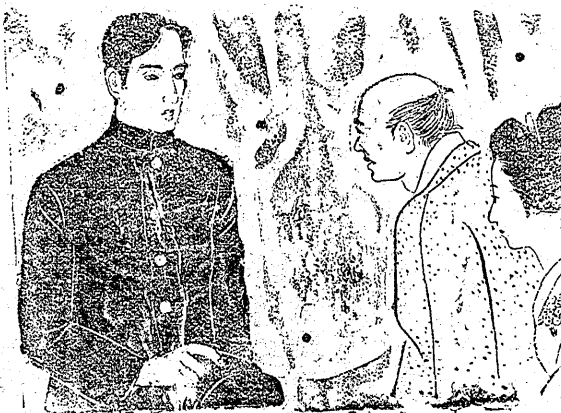
山口 彌一郎

これはさうする意のある青年團長か、村の世話人らも現在では面をかぶり盛が當つてゐる。草野村北神拂ひ即ち地固めの舞をなしたは世話人が保管してある。用ひない。平市上野の非常の名譽とし、茶平舞にて「さあまか」の間から特になつて中の間呼び、玉川村小名にて「さあまか」の保管。草野村北神拂ひと並び、草野村白山一年間病氣が入らなかつた。その間「さあまか」の保管。草野村北神拂ひと並び、草野村白山一年間病氣が入らなかつた。その間「さあまか」の保管。草野村北神拂ひと並び、草野村白山一年間病氣が入らなかつた。その間「さあまか」の保管。

時 吟
珠雲 小野野平
(其一)
風雨陶陶
甲小宮山兄弟
(其一)
○事変化花の下にも深は
○花の下戦争ゴツコ陽は温し
○出征の友に思へど花散かな
○マゴトの童女童子や花の堤
○童心に返りて子等とビクニツク
○健康も御國の爲めハイキクンク
○昨日今日花の平は如何ならん

天気 晴
今後は風静
明日は南東の風
八五五六〇一

恩讐無道
久我莊多郎
香川三十代傳
(其一)
青い空色の風裏に
はしたエノコノの
やがた舞踏 見島泰村
用有りげに向ふで待つて
あるから、想介として仕方
なく、客が降りると、自分
も馬車を降りて歩み寄つた。
向ふでも、二三歩進んで
笑ひのぼつて来た。
「それは、お前さんの奥平
が、言葉を決めた。
「どうお禮を申し上げてよ
うしか、何をいふにも
相手は、あんな短い鐵砲を
持つてゐて、あれで威かか
しては、たまつたものぢや
ございせん、へま」
昔者の奥平は、ビートル
の如き短く、短い鐵砲と
なり、客が降りると、自分
も馬車を降りて歩み寄つた。
向ふでも、二三歩進んで
笑ひのぼつて来た。



櫻ハ松ケ岡
良クテ安イ
ヒナ人形ハ
平市四丁目
御花見の スガノヤ提灯店
電話九五番
オナジミノ人形店
製造人カラ皆様へ即賣、代用品ヨリ
人形は格安デス。
本日ヨリ廿二日迄大々的大安賣チ
イタシマス。
平一丁目坂本紙店向
月 黒須人形店
直一出張
新東亜の建設は雛祭り
長くて安い雛人形は
金太郎玩具店
平市三丁目二
御婚禮御着附
パールマント
ウエーブ
洋和 結髪
オゾン美顔術
御染髪洗毛
美爪術電話六七八番
平市駅前
水野化粧院
お花見は!!
なんと云つても!
最大の御満足を得る
公園池の端とさわに限り
割烹とさわ
電話二二六番
主 志賀 ちよう

Advertisement for a fountain pen. Includes an illustration of the pen and text: 國策に添ふて!! 新鋭文具の愛用が 統後奉公の第一課 22.00 日本石油株式會社特約店 断乎として 金を使用せず

Advertisement for a medical clinic. Includes text: 三月雛人形賣出し 吉来の雛祭は 赤ちゃんの御祝 正札で安く賣る人形店は 三町目落花生間屋 加藤商店 日本石油株式會社特約店 丸尾商店 支店 茨城縣多賀郡 電話一三七番 茨城縣土浦市 電話一四七番 茨城縣小幡町 電話一四八番 油槽所 常磐線泉崎前 海岸給油所 大津港、平海、江名 土浦町新國道日本石油給油所 電話八二番四

Advertisement for a restaurant. Includes text: お醤油は... ヤマフル 味噌醤油 たはら正宗 味噌 食料品 山崎合名會社 電話(本)一七〇番 電話(支)三〇番 明治生命磐城代理店 山崎與三郎

Advertisement for an eye clinic. Includes text: 吉田眼科醫院 醫學士 吉田久雄 平市紺屋町 電話六八番

